

産業振興計画に関する市町村及び住民との意見交換の概要

嶺北 地域	主な意見 (○市町村、◆住民 の意見)
本 山 町	<p><農業> ◆こうち型集落営農の仕組みづくりを財政的に支えてくれたのが産振計画。補助率の上乗せ措置などの支援があり、ありがたかった。</p> <p><林業> ○林業後継者の育成が急務。</p> <p>新たな施策への提案・要望</p> <p><農業> ○後継者への支援が不十分（親が農業を行っている場合、新たな場所で農業を行う場合は支援があるが、親の土地である場合は、機械等の設備支援が受けられない）。</p> <p><林業> ○自伐を進めていくため、小回りのきく機械（ユンボ等）への支援が必要。 ○シイタケの就労を行う場合、農業と抱き合わせができる支援がほしい。 ◆山林を所有しない人が林業に従事できるよう「森林バンク」創設を検討してはどうか。</p>
大 豊 町	<p><農業> ○小さい農業もできて続けられる地域を作らないといけないが、今の農政にはそれがないと感じる。</p> <p><林業> ◆おおよ製材が誘致され、木材単価が上がった。切捨て間伐していた材もチップ材としてお金になりだした。</p> <p><移住> ◆インターネット環境が悪い。移住しにくい原因の一つ。</p> <p>新たな施策への提案・要望</p> <p><農業> ◆レンタルハウスの補助要件を緩和して欲しい。品目が限られているので、融通を利かせて欲しい。</p> <p><林業> ◆自伐林家に間伐の補助をして欲しい。</p> <p><移住> ○国と県の補助金を活用して、旧小学校を公的住宅として改修予定。事業費が大きいため、県の空き家活用事業の補助金の限度額（4,500千円）を撤廃してほしい。 ◆新規就農者が研修後に就農できるよう、田畑と家のセットでの物件情報が欲しい。</p>

嶺北 地域	主な意見 (○市町村、◆住民 の意見)
土佐町	<p>〈農業〉</p> <p>○耕作放棄地が増えることが予想されることから、集落で農地を持っていない人でも協定に入れるようにするなどの対策を考え、土佐町版の中山間地域等直接支払交付金も検討している。</p> <p>〈林業〉</p> <p>○バイオマスに材が集まりすぎて原木市場に回っていない。小さな経営体は特に、A材B材であっても、手間が少なく取り分が同じC材として流れていく傾向にある。</p> <p>〈移住〉</p> <p>○空き家がないため受け入れができないケースもある。空き家があっても広すぎて多額の改修費用が必要。</p> <p>新たな施策への提案・要望</p> <p>〈農業〉</p> <p>○広域食肉センターが老朽化しており、建て替えが必要な状態である一方で、構成市町村のなかには前向きでないところもある。赤牛を売っていくために必要な施設であり、県としても財政的支援を含めて一緒に考えてほしい。</p> <p>〈林業〉</p> <p>○県外では、複数の市町村で取組を行っているところもある。本町も本山町との連携を、県の支援をいただきながら進めていきたい。</p> <p>◆自伐林業・小規模林業の推進に支援をいただきたい。</p> <p>〈その他〉</p> <p>○今後、高知大との連携により社会教育面を強化して、退職者層に限らず広く取り込む形の CCRC に取り組んでいきたいので、県の支援をいただきたい。</p>
大川村	<p>〈農業〉</p> <p>○食鳥処理施設を建設し、はちきん地鶏の売りにくい部分の加工と販売の強化を考えている。</p> <p>○食鳥処理施設を整備・運営するにあたって、有資格者（獣医師）の確保が課題。</p> <p>〈観光〉</p> <p>○山岳観光はロングトレイル（100 km以上）を検討中。今年からモニターで始める予定で、ロゲイニングも売り込んでいく。</p> <p>〈その他〉</p> <p>○白滝にある鉾山を活かしたいと思っており、陸上養殖（アワビ、ヒラメ、ふぐ、エビ）が可能かどうか調査したい。</p> <p>新たな施策への提案・要望</p> <p>〈林業〉</p> <p>◆材を出す時に作業道をつける補助はあるが、県道沿いは使用料（7～8万円程度）を取られるので、無償にしてほしい。</p>